

かし輪だより

R07-7



令和7年度 第7回地域協働学校運営協議会

令和8年1月20日(火)15時30分～16時30分 柏木小学校 算数教室

次 第

司会：副校長

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 2・3月の行事について(副校長)
- 4 生活指導について(副校長)
- 5 学校関係者評価について(校長)
- 6 学校図書館の運営状況について(図書主任)
- 7 運営協議会委員の皆様から
- 8 新宿区教育委員会の皆様から
- 9 その他

☆ 会長より 挨拶

昨年は1年間ありがとうございました。今年も頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちの挨拶が本当によくなったと感じています。家の前で登校の見守りをしていた際、2年生の女の子から「いつも見守ってくれてありがとうございます。今年もよろしくお願いします」と声をかけてもらい、とても心に残りました。学校の門に立っていても、子どもたちの方から元気に挨拶をしてくれますし、立ち止まって丁寧に挨拶してくれる子もいます。子どもたちの成長を感じ、嬉しく思っています。

☆ 校長より 挨拶

本校では来年度に向け、改変を進めています。3年から6年ではチーム担任制にして、5名の教員で学年全体を柔軟に見守る体制とします。学習面では子どもたちの自律を促す授業をさらに進めていこうと思っています。現在、AI活用のトライアルを行っており、調べ学習の効率化や理解の深化を図ることができると期待しています。AIは高い教育効果が期待される一方、導入費用の確保が課題です。加えて、「教育課程柔軟化サキドリ特例校」として年間40時間の授業時間を削減することを検討しています。3年生以上では、グラフィックレコーディングからさらに発展させ、グラフィックで新しいものを作り出す方向に向けた学びを実施します。また月曜日の授業を5時間目までとし、教員の授業改善研修に充てる予定です。

☆ 2・3月の行事について(副校長)

2月4日に5年生の出前授業があります。6日には演劇鑑賞教室があり、午後には新1年生保護者会を予定しています。10日は柏葉学級のお別れ遠足です。12日と13日は学校公開がありますので、お時間がありましたらぜひお越しください。18日には、今年度3回目の「保幼小合同会議」を行います。3月に入りますと、5日に6年生を送る会、6日に避難訓練と5年生の起震車体験など行事が続ぎ、24日に修了式、25日に卒業式を迎えます。

また、1月28日から2月12日まで、エコギャラリー新宿にて特別支援学級の連合作品展が開催されます。ぜひ足をお運びいただけますと幸いです。

❖ 生活指導について（副校長）

年に3回設定されている「ふれあい月間」の3回目を2月に実施します。いじめや問題行動について調査を行い、実態を把握したうえで、必要に応じてヒアリングを行い、早期発見・早期解決に向けて取り組んでいきます。

❖ 学校関係者評価について（校長）

学校関係者評価は、保護者にウェブから回答していただき、全体的に高い評価を得ました。児童の規則遵守や挨拶、自他を大切にする姿勢について肯定的な回答が多く、保護者が子どもや学校を信頼していることがうかがえます。一方で、教科担任制など、学習への取り組みについて分かりにくいという声があるため、来年度は土曜日の学校公開を2回に増やし、実際の授業の様子をご覧いただきたいと考えています。

❖ 学校図書館の運営状況について（図書主任）

読書量が多い子ほど学力が高いという調査結果が文科省でも示されていますが、読書は読解力や集中力だけでなく、特に想像力を豊かにすると考えています。想像力は先を見通して行動する力や生活力にもつながります。柏木小学校の図書館では、年間約100万円の予算で本を購入しており、蔵書数は約1万2千冊です。蔵書は文学が最も多く、次いで自然科学が多い構成となっており、子どもたちの学びを支えています。

❖ 運営協議会委員の皆様から

- ・12月の音楽会は完成度が高く、特に高学年になるほど難しい曲にも挑戦して、表現力が素晴らしかったです。最後の全員合唱に感動しました。
- ・音楽会の発表に至るまでに、子どもたちがどう話し合い、どう取り組んできたのか、その過程が見えると、学校でどのような教育を受けているのかが保護者に伝わるのではないかと思います。
- ・休み時間や昼休みにも自主的に練習している子どもたちの姿を見て、先生方の指導や子どもたちの頑張りに感謝しています。
- ・企業の出前授業のような、リアルな社会とつながる取り組みがとてもよいと思いました。
- ・AIは今の時代、必要なアイテムになっていると感じます。セキュリティや個人情報など、気をつける点も含めて正しい使い方を学んでいけたらよいと思います。
- ・読書をすることで想像力、思考力を磨いて、人との関わりにつなげることの重要性を感じました。
- ・「考える」とはどういうことなのか、言語化したり、みんなで共通認識をもつ必要があると感じました。

❖ 教育支援課 社会教育指導員より

年度末が近づく中、校長先生から来年度に向けた学校の方針が示され、保護者の期待も年々高まっていると感じます。授業の様子や取り組みを学校公開や学校だよりなどで積極的に発信することで、学校への理解と信頼がさらに深まると思います。今後も地域や保護者の力添えを得ながら、よりよい学校づくりにつなげていただければと思います。

次回の運営協議会 2月17日(火) 15:30～